

キラ・ダイレクト Vol.3

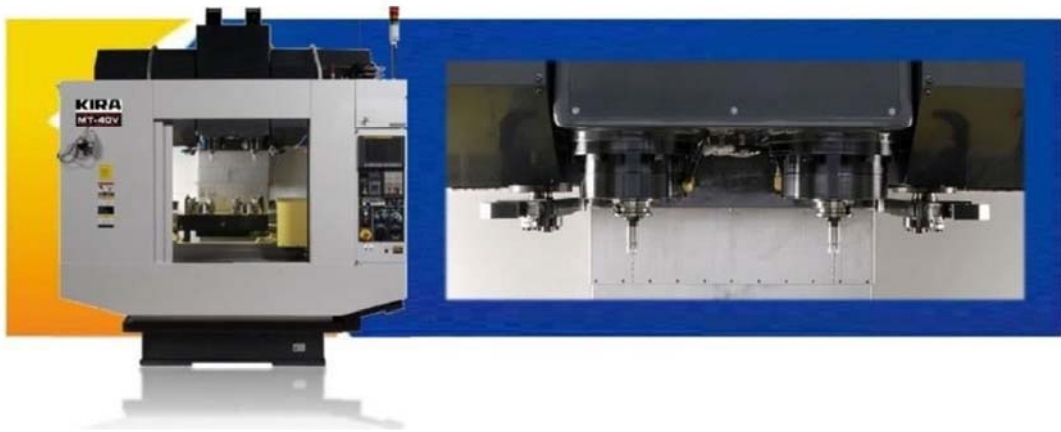
お客様各位

いつも KIRA のメールマガジンをご覧いただき、ありがとうございます。

キラコーポレーションはメールマガジンにて皆様の役に立つ情報を随時お届けいたします。

今回は、「**ツインスピンドル加工機**」をご紹介します。

1 サイクルで 2 個のワークを同時加工し、**生産性 2 倍**。製造現場へ革命を起こす**超高生産**マシニングセンター。

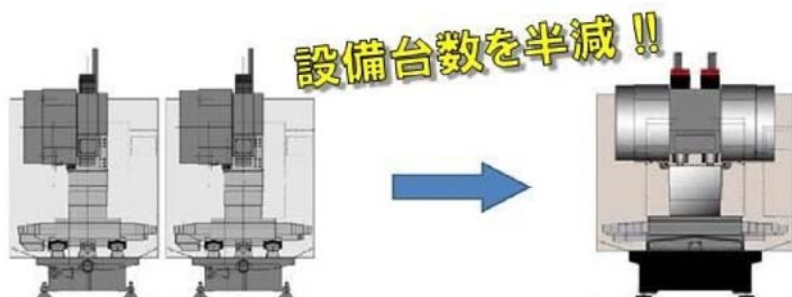


1 台の機械に 2 本の主軸を搭載することにより、2 個のワークを同時加工。1 台当たりの生産性を 2 倍に引き上げます。これにより、必要な設備台数の削減を実現し、ライン長の短縮、フロアスペースの削減、トータル投資コストの低減など、様々なメリットをもたらします。

詳しい内容を見る **PDF**

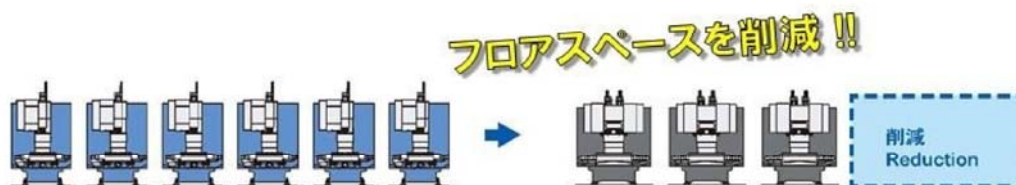
ツインスピンドルのメリット 1 設備台数の削減

1 台当たりの生産性がシングルスピンドル機に対して 2 倍となり、ワーク 1 個当りのサイクルタイムが半減します。それにより、必要な設備台数も半減します。



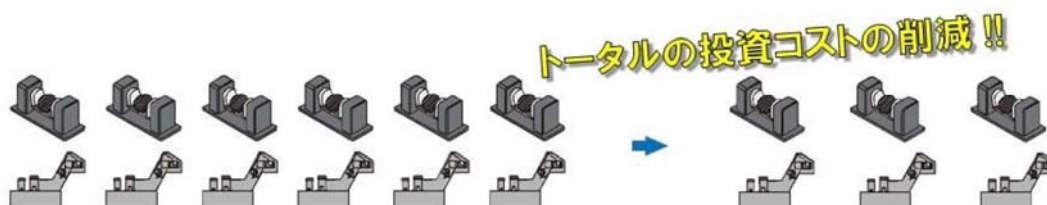
ツインスピンドルのメリット 2 フロアスペースの削減

必要な設備台数が削減することにより、機械が占めるフロアスペースを削減でき、工場フロアスペースの効率化につながります。フロアスペース当たりの生産性向上を実現します。



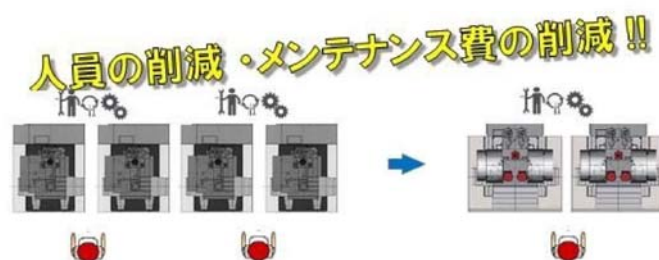
ツインスピンドルのメリット 3 トータル投資コストの削減

設備台数の削減により、必要となる治具・ロータリーテーブル・クーラントユニットなども削減することができます。さらには、ライン長も大幅に短縮できることから、自動化システムも短縮できるため、生産ライントータルでの投資コストの削減を実現します。



ツインスピンドルのメリット 4 長期的なランニングコストの削減

設備台数の削減により、生産に必要な人員の削減につながります。またライン長がみじかくなり、管理する設備が少なくことで、メンテナンスにかかる時間と維持コストも同時に削減することができます。

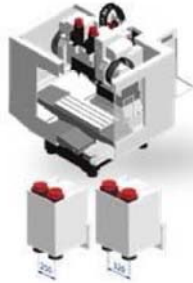


多彩なラインアップ

多種多様なワークに対応できるよう、多彩なラインアップからお客様にあったツインスピンドル機をご提案致します。

また、2本のスピンドル間の距離も、ワークに合わせてお選びいただけます。

#30 テーブル移動型
MT-30V



スピンドル間距離

250mm

320mm

#40 テーブル移動型
MT-40V



スピンドル間距離

320mm

450mm

#40 コラム移動型
MC-40V



スピンドル間距離

250mm

320mm

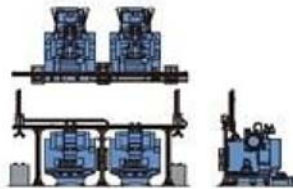
450mm

※パレットチェンジャー対応可

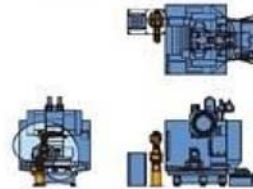
自動化対応

自動化の母機として様々なケースへ柔軟に対応します。

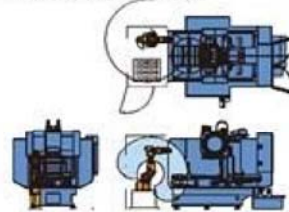
■ ガントリーローダー
Gantry loader



■ インデックステーブル・ロボット
Index table・Robot



■ パレットチェンジャー・ロボット
Pallet changer・Robot



ピラーレスガントリーローダー搭載





←詳しくはこちらを参照ください

お問い合わせは営業担当者もしくは
sales@kiracorp.co.jp まで

株式会社 キラ・コーポレーション

〒444-0592

愛知県西尾市吉良町富好新田中川並 39 番地1

TEL 0563-32-0110

FAX 0563-32-3241

E-mail sales@kiracorp.co.jp

URL <https://www.kiracorp.co.jp>

メールの配信停止をご希望される方は、お手数ではございますが、
[こちら](#)からお手続きいただきますようお願い申し上げます。

Copyright(c) 2020 KIRA CORPORATION Co., Ltd. All Rights Reserved.